

エピソード

タライに入った水に興味をもって、水を触り始めました。コップに水を入れようと、ゼリーのカップで水を汲んだり、手ですくったりしていました。コップの水がたくさん溜まると、嬉しそうな表情で、コップの水を指でチョンチョンと触りました。しばらく嬉しそうに水を見ている。次に、水を汲むために使っていたゼリーカップにも水を溜めようと、小さなスプーンやペットボトルの蓋に水を汲んで溜めだしました。そばにいた保育者にも嬉しそうに見せています。最後に汲むために使っていた、小さなスプーンやペットボトルの蓋にも水を溜めて並べました。「見て!水いっぱい!」と笑顔で嬉しそうに言いました。

子どもの育ちや学び

気持ちいい!

手やゼリーカップで水をコップに繰り返し入れることを楽しむ。
(やってみよう)



スプーンでいれてみよう

ゼリーカップには、スプーンで、スプーンにはペットボトルの蓋で、水を入れるために使う素材を選んで使う。
(やってみよう・ワクワク)



チョンチョン

コップの水を指でチョンチョン触った時の水の様子や感触を感じている。
(面白さ・楽しさ)



水いっぱい!

水の入ったコップや容器を並べると、見てほしいと感じ、「見て!水いっぱい!」と思ったことを言葉にした。
(見てほしい・嬉しい)

保育者の思い

- ・水に興味をもって関わろうとする姿を見守りたいと思いました。
- ・指で水を触る感触を楽しんでいると思いました。
- ・近くにある素材を手にとり水を汲んでいる姿を見守りたいと思いました。
- ・水がたくさん溜まったことを喜んでいる姿を受け止めたいと思いました。

お家の方へ

同じ水遊びでも、子ども達の水への関わり方は様々です。子ども達が楽しいと感じていることに寄り添いたいですね。